

ピンチはチャンス！！  
非接触・デジタル式イベント「ほしぞら映画館」を開催！

雲南市商工会青年部

■住所 島根県雲南市三刀屋町三刀屋274-10

■電話番号 (0854) 45-2405

■ホームページ 「雲南市商工会」で検索

<http://un-nan.shoko-shimane.or.jp/>

■Facebook 「雲南市商工会Facebook」で検索

<https://www.facebook.com/unnanshishokokai/>



私たちは

『ドライブ イン シアター  
うなんほしぞら映画館』

を開催しました！

「まちに元気を取り戻したい！コロナ時代だからこそできることを考えよう！」と奮起した、地域経済を担う若者たち。多種多様な業種にバイタリティ溢れる仲間が集う“商工会青年部”の強みを活かし、地域・事業者ともに笑顔になれる新方式のイベント開催に挑戦されました。「どんな時も、前を向いて変革に取り組んだ人にこそチャンスは訪れると思います。」とおっしゃる、部長の力石 淳さんにお話を伺いました！

**取り組みのきっかけはなんですか？**

新型コロナウイルスの影響で、地域のお祭りやイベントは全て中止。学校行事も縮小・延期となり、子育て世代でもある部員は、子どもたちが落胆している姿を間近で見っていました。一方、我々事業者も窮地に立たされ、「未来に繋がる行動」を何か起こさなければと、部員の知恵を集結させあれやこれやと考えました。

**取り組みの成果・効果を教えてください！**

2部構成で実施したドライブ イン シアターは、来場制限が必要なほど大盛況でした。「非日常体験！」「食べたり、飲んだり、会話をしながら鑑賞できる！」と、思い思いに楽しんでいただけたようです。私たちが注力した「非接触・デジタル化」では、新たな試みを行いました。その結果、作業効率UP・タスク管理・食品ロス削減・コスト削減・顧客分析などに有効的だとわかり、部員が自社でデジタル化を進めるための手掛かりにもなりました。これからも“絆と知恵”で雲南市を牽引していきたいと思っております！

**商工会からどのような支援をうけられましたか？**

辿り着いた答えは「ほしぞら映画館」の開催。ポイントは、一過性のイベントで終わるのではなく“ノウハウを自社の事業に繋げること”です。商工会には、電波法や著作権関係などの難しいことからGoogleフォーム・QRコードを使った来場者・飲食注文管理、キャッシュレス決済など、事業運営を全般的にサポートいただきました。

**\* 柳楽祐樹（経営指導員） \***

今年度はコロナ禍によりイベント等の開催を諦めていましたが、青年部員の皆さんの機転が利いた企画に感服しました。この企画に携わることができ、貴重な体験をさせていただきました。



**\* 部長 力石 淳さん \***

コロナ対策、IT活用等、従来のイベントでは気にしなかったことを考える必要がありました。商工会の支援があって素晴らしいイベントが開催できたと思います。次回開催も頑張ります！